

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

15:17

1/14

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22093報)

2021年3月9日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月19日にお知らせした1、3号機原子炉格納容器内水位について、その後の状況をお知らせします。[3月9日11時00分現在]</li> <li>1号機: 現状の水位は、温度計T2 (T.P. +5, 964mm) と水位計L2 (T.P. +5, 664mm) の設置位置の間にある。(原子炉格納容器底部は T.P. +4, 744mm である)</li> <li>3号機: 現状の水位は、水位計L3 (T.P. +10, 064mm) と水位計L2 (T.P. +9, 264mm) の設置位置の間にある。(原子炉格納容器底部は T.P. +4, 044mm である)</li> <li>※原子炉格納容器内水位(圧力抑制室圧力の水頭圧換算による計算値): T.P. +9, 563mm (2月19日17時00分時点の計算値: T.P. +9, 623mm)</li> <li>※原子炉への注水は安定して継続実施中</li> <li>※原子炉圧力容器底部温度、格納容器ガス管理システムの放射能および敷地境界モニタリングポスト等に有意な変動なし</li> <li>なお、過去の注水停止試験において水位低下により格納容器圧力も低下しますが、外部への影響がないことを確認しています。今後も水位低下が継続した場合、同様な事象が発生するものと思われませんが、慎重に監視してまいります。</li> </ul>
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [3月9日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等 分析結果 [採取日 3月8日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 3月8日]</li> <li>・構内排水路 分析結果 [採取日 3月8日]</li> <li>・構内排水路 排水路流量と分析結果 [採取日 2月19日~2月25日]</li> <li>・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 3月4日、3月8日]</li> <li>・海水分析結果&lt;港湾内、放水口付近&gt; [採取日 3月1日、3月8日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、3月11日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 3月5日]</li> </ul> <p>【公表区分: その他】 ※添付の有( )・無し</p>

2/14

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

~~様式9-1(1/2)~~

その他の事項の対応 (注3)	なし
-------------------	----

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

3/14

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2021年3月9日 11:00現在

【特異事項】  
 各材料温度については、地盤やその他の部分温度の影響を受けて、通常の使用温度条件を  
 超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。  
 プラントの状態を把握するために、このような材料の正確な温度を把握したうえで、種別  
 の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在)	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在)	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.3 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.3 °C (3/9 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 18.8 °C (3/9 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 18.0 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 16.6 °C (3/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.3 °C (3/9 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 20.0 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.0 °C (3/9 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 18.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 16.5 °C (3/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.19 kPa g (3/9 11:00 現在)	3.76 kPa g (3/9 11:00 現在)	0.40 kPa g (3/9 11:00 現在)	
窒素吸入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): 15.55 Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 15.04 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.80 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 6.91 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.36 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 8.73 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.6 m <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在)	16.81 Nm <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在)	17.80 Nm <sup>3</sup> /h (3/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水蒸気温度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (3/9 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.04 vol% (3/9 11:00 現在)	A系: 0.05 vol% B系: 0.05 vol% (3/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放熱能力 (Xe135) ※2	A系: 指示値 7.60E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 換出限界値 3.60E-04 B系: 指示値 1.06E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 換出限界値 3.10E-04 (3/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 換出限界値 1.3E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND 換出限界値 1.3E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (3/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 換出限界値 1.9E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND 換出限界値 1.9E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (3/9 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	21.7 °C (3/9 11:00 現在)	20.6 °C (3/9 11:00 現在)	16.0 °C (3/9 11:00 現在)	※5 (3/9 11:00 現在)
FPC 貯水タンク 水位	3.53 m (3/9 11:00 現在)	3.88 m (3/9 11:00 現在)	3.15 m (3/9 11:00 現在)	67.4 X100mm (3/9 11:00 現在)

【注】※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と表示する。(水蒸気温度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
 ※2: 原子炉格納容器ガス管理システムのXe135の放熱能力を算出する。Xe135の放熱能力は、原子炉格納容器内のXe135の濃度と原子炉格納容器内のXe135の体積積算値から算出する。  
 ※3: 原子炉格納容器内の窒素吸入流量を算出する。Xe135の放熱能力は、原子炉格納容器内のXe135の濃度と原子炉格納容器内のXe135の体積積算値から算出する。  
 ※4: 窒素吸入停止中  
 ※5: 4号機格納容器プール水位第一系系停止中

4/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

サブドレン等 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2021/03/08 08:07	< 5.6E+00	5.2E+00	1.0E+02
2号機サブドレン	2021/03/08 08:03	< 1.8E+01	8.4E+01	2.5E+03
3号機サブドレン	2021/03/08 07:57	< 4.3E+00	< 3.0E+00	< 3.8E+00
4号機サブドレン	2021/03/08 07:48	< 3.8E+00	< 4.7E+00	7.4E+00
5号機サブドレン	—	—	—	—
6号機サブドレン	—	—	—	—
構内深井戸	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：I-131(約8日), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号 (<:小なり) は, 検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±Oとは,  $O.O \times 10^{±O}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は $3.1 \times 10^1$ で31, 3.1E+00は $3.1 \times 10^0$ で3.1, 3.1E-01は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。

5/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2021/03/08 07:48	< 3.8E+00	< 4.7E+00	7.4E+00
プロセス主建屋北東	2021/03/08 07:42	< 3.9E+00	< 5.1E+00	< 3.3E+00
プロセス主建屋南東	2021/03/08 07:34	< 4.7E+00	< 4.4E+00	< 4.6E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2021/03/08 07:15	< 4.1E+00	< 4.1E+00	< 4.3E+00
サイトバンカ建屋南西	2021/03/08 07:28	< 5.2E+00	< 5.1E+00	< 3.3E+00
焼却工作建屋西側	2021/03/08 07:20	< 4.6E+00	< 5.3E+00	4.7E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2021/03/08 07:10	< 4.0E+00	< 4.1E+00	< 4.8E+00
サイトバンカ建屋南東	2021/03/08 07:24	< 4.7E+00	< 4.3E+00	< 4.2E+00

- ・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{\pm O}$ であることを意味する。  
(例) 3.1E+01は $3.1 \times 10^1$ で31、3.1E+00は $3.1 \times 10^0$ で3.1、3.1E-01は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。
- ・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

6/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2021/03/08 07:40	1.5E+01	5.8E-01	1.3E+01
物置場排水路	2021/03/08 07:45	< 3.6E+00	< 4.0E-01	1.3E+00
K排水路	2021/03/08 06:00	8.1E+00	< 6.7E-01	4.6E+00
BC排水路	2021/03/08 06:00	< 3.6E+00	< 7.2E-01	< 5.5E-01
5,6号構排水路 <sup>※1</sup>	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
  - ・不等号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
  - ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
  - ・O.OE±O とは、 $O.O \times 10^{±O}$  であることを意味する。  
(例)  $3.1E+01$  は  $3.1 \times 10^1$  で  $31$ ,  $3.1E+00$  は  $3.1 \times 10^0$  で  $3.1$ ,  $3.1E-01$  は  $3.1 \times 10^{-1}$  で  $0.31$  と読む。
  - ・採取当日の降雨量は  $0 \text{ mm}$
  - ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
- ※1 5,6号構排水路は1回/月に分析を実施。

7/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 排水路流量と分析結果 (全β・H-3・γ)

採取地点	採取日時	降雨量 (mm/日)	流量 (m <sup>3</sup> /秒)	分析項目			
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2021/02/19 07:25	0.0	0.001	3.4E+01	—	1.2E+00	2.9E+01
	2021/02/20 07:05	0.0	0.001	1.2E+01	—	< 4.3E-01	6.9E+00
	2021/02/21 07:54	0.0	0.001	1.6E+01	—	< 5.5E-01	1.0E+01
	2021/02/22 07:23	0.0	0.001	2.3E+01	—	8.0E-01	1.5E+01
	2021/02/23 08:20	0.0	0.001	2.7E+01	—	7.8E-01	2.4E+01
	2021/02/24 07:03	0.0	0.001	2.6E+01	< 8.0E+00	7.2E-01	2.2E+01
	2021/02/25 07:45	0.0	0.001	2.4E+01	—	5.4E-01	1.9E+01
物揚場排水路	2021/02/19 07:30	0.0	0.005	< 2.9E+00	—	< 6.0E-01	< 8.6E-01
	2021/02/20 07:10	0.0	0.005	< 3.1E+00	—	< 5.4E-01	1.2E+00
	2021/02/21 07:50	0.0	0.006	4.8E+00	—	< 4.8E-01	1.1E+00
	2021/02/22 07:28	0.0	0.006	3.4E+00	—	< 4.6E-01	1.2E+00
	2021/02/23 08:25	0.0	0.006	4.1E+00	—	< 6.8E-01	1.3E+00
	2021/02/24 06:57	0.0	0.005	3.5E+00	1.1E+01	< 5.9E-01	< 7.5E-01
	2021/02/25 07:50	0.0	0.005	< 3.4E+00	—	< 6.4E-01	8.9E-01
K排水路	2021/02/19 07:02	0.0	0.008	1.2E+01	—	< 4.9E-01	9.1E+00
	2021/02/20 07:20	0.0	0.007	1.1E+01	—	< 1.2E+00	8.1E+00
	2021/02/21 06:00	0.0	0.007	9.4E+00	—	< 7.5E-01	9.1E+00
	2021/02/22 06:00	0.0	0.006	9.4E+00	—	< 4.9E-01	6.1E+00
	2021/02/23 06:00	0.0	0.007	9.6E+00	—	< 4.4E-01	6.2E+00
	2021/02/24 06:00	0.0	0.008	9.5E+00	1.4E+02	< 4.5E-01	7.6E+00
	2021/02/25 06:00	0.0	0.007	9.5E+00	—	< 6.4E-01	7.2E+00
BC排水路	2021/02/19 06:00	0.0	0.012	< 3.3E+00	—	< 5.8E-01	< 6.5E-01
	2021/02/20 06:00	0.0	0.014	< 3.0E+00	—	< 4.9E-01	< 6.0E-01
	2021/02/21 06:00	0.0	0.013	< 3.3E+00	—	< 5.7E-01	< 6.3E-01
	2021/02/22 06:00	0.0	0.012	< 3.0E+00	—	< 4.8E-01	< 6.4E-01
	2021/02/23 06:00	0.0	0.017	< 2.6E+00	—	< 9.0E-01	< 6.4E-01
	2021/02/24 06:00	0.0	0.012	< 3.3E+00	< 8.0E+00	< 6.8E-01	< 8.0E-01
	2021/02/25 06:00	0.0	0.014	< 3.0E+00	—	< 6.4E-01	< 8.2E-01
5,6号機排水路	—	—	—	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不符号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・0.0E±0とは、0.0×10<sup>±0</sup>であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。
- ・流量以外は既にお知らせ済み。

8/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目									
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	その他の放射性核種					Cs-137 (Bq/L)	ヨウ素	
				Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)			
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-3-2	2021/03/04 08:30	1.2E+02	2.6E+04	< 3.0E-01	< 3.0E-01	< 2.9E+00	< 1.1E+00	5.2E-01	1.3E+01	-	
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-9 ※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 核種別の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約30年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<) : 小なりは、検出限界未満 (ND) を示す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.E±0とは、 $0.0 \times 10^0$  であることを意味する。

(例) 3.1E+01は $3.1 \times 10^1$ で31、3.1E+00は $3.1 \times 10^0$ で3.1、3.1E-01は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。

・H-3以外は図に示す通り。

※1 No.1-9は、採水器による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としてその後ろに測定。



9/14

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目												
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	RU-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
1,2号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	2021/03/04 08:08	1.8E+02	2.9E+02	< 3.2E-01	< 3.3E-01	< 2.6E+00	< 9.0E-01	< 2.5E-01	2.2E+00	-	-	-	-	
No.2-2	2021/03/04 08:00	1.6E+02	4.0E+02	< 1.0E+00	< 1.3E+00	< 1.5E+01	< 5.1E+00	1.5E+00	4.4E+01	-	-	-	-	
No.2-3	2021/03/04 07:55	4.3E+04	6.7E+03	< 3.1E-01	< 2.7E-01	< 3.5E+00	< 1.3E+00	< 4.1E-01	6.7E+00	-	-	-	-	
No.2-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-8	2021/03/04 08:05	4.2E+03	5.0E+02	< 3.7E-01	< 3.7E-01	< 3.1E+00	< 1.4E+00	< 3.3E-01	5.9E-01	-	-	-	-	
2,3号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3	2021/03/04 07:30	2.1E+02	2.7E+03	< 2.0E-01	< 2.5E-01	< 2.3E+00	< 7.1E-01	2.8E-01	1.9E+00	-	-	-	-	
No.3-2	2021/03/04 07:22	3.7E+02	6.2E+02	< 2.2E+00	< 2.6E+00	< 1.7E+01	< 6.3E+00	< 2.1E+00	4.8E+00	-	-	-	-	
No.3-3	2021/03/04 07:18	1.9E+03	8.4E+02	< 4.5E+00	< 6.0E+00	< 4.1E+01	< 1.5E+01	6.1E+00	6.8E+01	-	-	-	-	
No.3-4	2021/03/04 07:38	< 1.2E+01	1.1E+03	< 7.4E-01	< 1.1E+00	< 8.3E+00	< 3.6E+00	< 9.5E-01	5.7E+00	-	-	-	-	
No.3-5 *2	2021/03/04 07:42	5.8E+01	< 1.1E+02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5E+02	
3,4号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

・塩素の半減期：H-3(約12年), Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sr-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.E±Oとは、O.O×10<sup>±O</sup>であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。

・H-3以外は母にお知らせ済み。

※2 No.2-5, No.3-5は、採水器による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としてY測定後に測定。

10/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所カンパニー

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

観測孔番号	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)			
No.0-1	2021/03/08 07:44	1.0E+02	< 1.6E+00	< 2.4E+00	< 1.6E+01	< 5.4E+00	< 1.8E+00	2.7E+01	—	—	—	
No.0-1-2	2021/03/08 07:48	< 1.2E+01	< 2.9E-01	< 3.5E-01	< 2.0E+00	< 9.5E-01	< 3.0E-01	3.0E+00	—	—		
No.0-2	2021/03/08 09:00	< 1.2E+01	< 2.8E-01	< 2.1E-01	< 2.4E+00	< 7.9E-01	< 2.7E-01	4.7E-01	—	—		
No.0-3-1	2021/03/08 07:50	2.8E+01	< 2.9E-01	< 3.8E-01	< 3.2E+00	< 1.5E+00	< 3.7E-01	2.9E+00	—	—		
No.0-3-2	2021/03/08 07:54	8.4E+01	< 2.5E-01	< 3.4E-01	< 2.7E+00	< 8.9E-01	3.3E-01	6.8E+00	—	—		
No.0-4	2021/03/08 08:55	3.6E+01	< 2.4E-01	< 2.7E-01	< 2.6E+00	< 9.0E-01	4.5E-01	6.1E+00	—	—		
No.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-9 *1	2021/03/08 07:40	2.5E+01	—	—	—	—	—	—	—	7.1E+01		
No.1-11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.1-17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

\* 検出限の半減期: Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

\* 不符号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND)を示す。

\* 測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

\* O.OE±Oとは、 $0.0 \times 10^0$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は $3.1 \times 10^1$ で31, 3.1E+00は $3.1 \times 10^0$ で3.1, 3.1E-01は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。

\*1 No.1-9は、採水器による採取であるため、V測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

11/14

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目											
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
1,2号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	2021/03/08 07:10	2.0E+02	< 3.6E-01	< 3.7E-01	< 3.2E+00	< 1.3E+00	< 3.8E-01	2.2E+00	< 3.8E-01	< 3.8E-01	2.2E+00	-	
No.2-2	2021/03/08 07:28	1.3E+02	< 1.9E+00	< 2.2E+00	< 1.7E+01	< 7.3E+00	< 2.0E+00	3.8E+01	< 2.0E+00	< 2.0E+00	3.8E+01	-	
No.2-3	2021/03/08 07:23	3.2E+04	< 2.4E-01	< 2.6E-01	< 2.4E+00	< 9.7E-01	3.4E-01	7.6E+00	3.4E-01	3.4E-01	7.6E+00	-	
No.2-5 #2	2021/03/08 07:20	1.2E+05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-7	2021/03/08 07:16	4.3E+02	< 3.3E-01	< 3.8E-01	< 3.5E+00	< 1.5E+00	4.8E-01	7.8E+00	4.8E-01	4.8E-01	7.8E+00	4.6E+02	
No.2-8	2021/03/08 07:05	4.5E+03	< 2.8E-01	< 3.8E-01	< 2.5E+00	< 9.5E-01	< 2.8E-01	1.1E+00	< 2.8E-01	< 2.8E-01	1.1E+00	-	
2,3号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-5 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3,4号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

・核種の半減期: Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不検出 (<: 小なり) は, 検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは, O.O×10<sup>±O</sup>であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。

※2 No.2-5, No.3-5は, 採水器による採取であるため, γ測定は実施せず, 全βは参考値としてる過後に測定。

12/14

2021年3月9日

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 海水分析結果&lt;港湾内, 放水口付近&gt; (全β・H-3・γ)

試料名称	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2021/03/01 08:10	1.3E+01	< 8.4E-01	< 5.2E-01	< 7.3E-01
1F 6号機取水口前	2021/03/01 07:55	< 1.3E+01	< 1.9E+00	< 4.6E-01	1.3E+00
1F 物揚場前	2021/03/01 07:30	< 1.3E+01	< 1.7E+00	< 5.9E-01	4.7E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2021/03/01 07:25	< 1.3E+01	< 1.9E+00	< 5.8E-01	8.3E-01
1F 1~4号機取水口内南側 (逕水壁前)	2021/03/01 07:35	< 1.3E+01	5.2E+00	< 5.0E-01	2.6E+00
1F 南放水口付近 (T-2)	2021/03/01 07:00	1.0E+01	< 8.3E-01	< 7.9E-01	< 6.2E-01
1F 港湾口 (T-0)	2021/03/01 07:40	1.4E+01	< 1.7E+00	< 5.8E-01	< 5.1E-01
1F 港湾中央	2021/03/01 07:47	1.5E+01	< 1.7E+00	< 4.2E-01	< 4.6E-01
1F 港湾内東側	2021/03/01 07:45	1.8E+01	< 1.5E+00	< 3.1E-01	5.1E-01
1F 港湾内西側	2021/03/01 07:49	1.4E+01	1.6E+00	< 2.6E-01	5.7E-01
1F 港湾内北側	2021/03/01 07:51	1.8E+01	< 1.5E+00	< 3.1E-01	5.3E-01
1F 港湾内南側	2021/03/01 07:43	1.7E+01	< 1.5E+00	< 3.7E-01	< 3.6E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	2021/03/01 07:25	< 1.1E+01	< 8.1E-01	< 6.4E-01	< 5.4E-01
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	2021/03/01 07:28	< 1.1E+01	< 8.2E-01	< 7.2E-01	< 7.9E-01
1F 港湾口東側 (T-0-2)	2021/03/01 07:30	< 1.1E+01	< 8.2E-01	< 7.7E-01	< 6.6E-01
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	2021/03/01 07:32	< 1.1E+01	< 8.2E-01	< 7.2E-01	< 6.9E-01
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	2021/03/01 07:35	1.3E+01	< 8.2E-01	< 6.9E-01	< 8.7E-01
告示濃度限度*1			6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01

- ・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号 (< : 小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・0.0E±0とは,  $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。  
(例)  $3.1E+01$ は $3.1 \times 10^1$ で31,  $3.1E+00$ は $3.1 \times 10^0$ で3.1,  $3.1E-01$ は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。
- ・物揚場前は, シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。
- ・H-3以外は既にお知らせ済み。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

13/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2021/03/08 08:10	1.2E+01	< 6.8E-01	< 7.5E-01
1F 6号機取水口前	2021/03/08 07:55	< 1.3E+01	< 4.9E-01	< 5.2E-01
1F 物揚場前	2021/03/08 07:35	< 1.3E+01	< 3.9E-01	< 5.0E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2021/03/08 08:30	< 1.3E+01	< 4.3E-01	1.6E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (返水壁前)	2021/03/08 08:36	< 1.3E+01	< 5.2E-01	2.5E+00
1F 南放水口付近 (T-2)	2021/03/08 07:15	8.5E+00	< 6.7E-01	< 6.4E-01
1F 港湾口 (T-0)	2021/03/08 07:25	< 1.3E+01	< 4.8E-01	< 3.8E-01
1F 港湾中央	2021/03/08 07:32	< 1.3E+01	< 5.1E-01	6.0E-01
1F 港湾内東側	2021/03/08 07:30	< 1.1E+01	< 2.1E-01	< 3.3E-01
1F 港湾内西側	2021/03/08 07:34	1.7E+01	< 2.6E-01	< 3.9E-01
1F 港湾内北側	2021/03/08 07:36	1.2E+01	< 3.6E-01	4.4E-01
1F 港湾内南側	2021/03/08 07:28	< 1.1E+01	< 3.1E-01	< 3.8E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	2021/03/08 07:11	< 1.3E+01	< 6.4E-01	< 6.5E-01
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	2021/03/08 07:13	< 1.3E+01	< 6.8E-01	< 7.1E-01
1F 港湾口東側 (T-0-2)	2021/03/08 07:16	< 1.3E+01	< 8.0E-01	< 7.8E-01
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	2021/03/08 07:18	1.6E+01	< 6.8E-01	< 5.9E-01
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	2021/03/08 07:20	< 1.3E+01	< 5.7E-01	< 7.0E-01
告示濃度限度 <sup>※1</sup>			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)  
 ・不符号 (< : 小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。  
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。  
 ・0.0E±0とは, 0.0×10<sup>±0</sup>であることを意味する。  
 (例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。  
 ・物揚場前は, シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。  
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
 (別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

14/14

2021年3月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m <sup>3</sup> )	分析機関	分析項目					その他 核種
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)		
一時貯水タンク (サンプルタンク)	D 2021/03/05 08:08	790	東京電力	< 1.9E+00	1.1E+03	< 9.3E-01	< 7.4E-01	検出なし	
			東北緑化環境保全(株)	< 3.1E-01	1.1E+03	< 6.7E-01	< 6.3E-01	検出なし	
適用目標				3.0E+00 (1.0E+00) ※1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと※2	
告示濃度限度※3					6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01		
WHO飲料水質ガイドライン					1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01		

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (< ; 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・0.0E±0 とは、0.0×10<sup>±0</sup>であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。

※1 適用目標の全βについては、10日に1回程戻、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

19:39

1/2

~~様式0-1(1/2)~~

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22094報)

2021年3月9日19時24分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第22074報他にてお知らせした、物揚場排水路に設置している簡易放射線検知器(P S Fモニタ) 高警報の発生について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>物揚場排水路から採取した水を分析した結果、通常の変動範囲内の値であることを確認したことならびに物揚場排水路の清掃を完了したことから、19時05分に物揚場排水路に設置してあるゲートを「開」としました。</p> <p>ゲート開前後においてP S Fモニタの指示値に有意な変動はありません。</p> <p>また、敷地境界のモニタリングポストおよびダストモニタ、構内ダストモニタに有意な変動は確認されておりません。</p> <p><math>\beta</math>・<math>\gamma</math>弁別型P S Fモニタ(※1)を新設するまでの間は、以下のとおり対応することとします。</p> <p>① 排水分析の強化(通常1回/日→強化中3回/日)を継続する。</p> <p>② 現行モニタの放射能濃度750Bq/Lで原因調査を開始し、上昇要因が<math>\beta</math>線核種と確認された場合(※2)には、ゲートを閉止する。</p> <p>③ 上記②にかかわらず、現行モニタの放射能濃度が1,500Bq/Lとなった場合には、ゲートを閉止する。</p> <p>(※1) <math>\beta</math>線、<math>\gamma</math>線をそれぞれ個別に測定できるP S Fモニタ</p> <p>(※2) 全<math>\beta</math>線放射能の分析結果がCs-137放射能濃度の10倍を超え、かつ全<math>\beta</math>放射能濃度が200Bq/L以上となった場合</p> <p>&lt;物揚場排水路水分析結果&gt;</p> <p>3月9日7時20分採取</p> <p>Cs-134 &lt;0.78Bq/L</p> <p>Cs-137 0.97Bq/L</p> <p>全<math>\beta</math> 2.9Bq/L</p> <p>※不等号(&lt;:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。</p> <p>【公表区分:C続】</p>

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

2/2

	※添付の有り・ <u>無し</u>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。



10:49

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

訂正 Rev. 1

Rev. 1 送信日時 1/2  
2021年3月10日 10時40分

\* 正: 0.91 Bq/L

誤: 0.97 Bq/L

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22094報)

2021年3月9日 19時24分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第22074報他にてお知らせした、物揚場排水路に設置している簡易放射線検知器(P S Fモニタ) 高警報の発生について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>物揚場排水路から採取した水を分析した結果、通常の変動範囲内の値であることを確認したことならびに物揚場排水路の清掃を完了したことから、19時05分に物揚場排水路に設置してあるゲートを「開」としました。</p> <p>ゲート開前後においてP S Fモニタの指示値に有意な変動はありません。</p> <p>また、敷地境界のモニタリングポストおよびダストモニタ、構内ダストモニタに有意な変動は確認されておりません。</p> <p>β・γ弁別型P S Fモニタ(※1)を新設するまでの間は、以下のとおり対応することとします。</p> <p>① 排水分析の強化(通常1回/日→強化中3回/日)を継続する。</p> <p>② 現行モニタの放射能濃度750Bq/Lで原因調査を開始し、上昇要因がβ線核種と確認された場合(※2)には、ゲートを閉止する。</p> <p>③ 上記②にかかわらず、現行モニタの放射能濃度が1,500Bq/Lとなった場合には、ゲートを閉止する。</p> <p>(※1) β線、γ線をそれぞれ個別に測定できるP S Fモニタ</p> <p>(※2) 全β線放射能の分析結果がCs-137放射能濃度の10倍を超え、かつ全β放射能濃度が200Bq/L以上となった場合</p> <p>&lt;物揚場排水路水分析結果&gt;</p> <p>3月9日7時20分採取</p> <p>Cs-134 &lt;0.78Bq/L</p> <p>Cs-137 <del>0.97Bq/L</del> * 0.91Bq/L</p> <p>全β 2.9Bq/L</p> <p>※不等号(&lt;:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。</p> <p>【公表区分:C続】</p>

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

2/2

	※添付の有り・ <del>(無し)</del>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。